

● 主な年間行事 ●

- 1月 新年会 どんど焼き
- 2月 コサージュ作り 鍋会
- 3月 ひな祭り いちご狩り
- 4月 お花見昼食会 さくら餅作り
- 5月 家庭菜園 草餅作り
- 6月 お蚕様観察 かしわ餅作り
- 7月 七夕 夏祭り
- 8月 お盆 流しそうめん
- 9月 敬老会 ぶどう狩り
- 10月 紅葉狩り 運動会
- 11月 文化祭 リース作り
- 12月 忘年会 年賀状作り



夏まつり



敬老会



やさしい日射しの中でのぶどう狩り



秋の運動会



夏には涼しげな流しそうめん



社会福祉法人 高遠さくら福祉会

- 沿革
- 平成13年3月 社会福祉法人高遠さくら福祉会 設立
 - 平成14年4月 特別養護老人ホームさくらの里 開設
 - 平成22年4月 グループホーム桜 開設
 - 平成27年4月 地域密着型特別養護老人ホームみのりの杜 開設

さくらの里 特別養護老人ホーム さくらの里

〒396-0214 長野県伊那市高遠町勝間220番地
 TEL.0265-94-1181 FAX.0265-94-1183
<http://sakura-v.or.jp>
 E-mail sakura-v@valley.ne.jp

グループホーム 桜

〒396-0214 長野県伊那市高遠町勝間222番地
 TEL.0265-94-5166 FAX.0265-94-5167
<http://sakura-v.or.jp>
 E-mail ghsakura@sakura-v.or.jp



花には水を
 人にはしほ

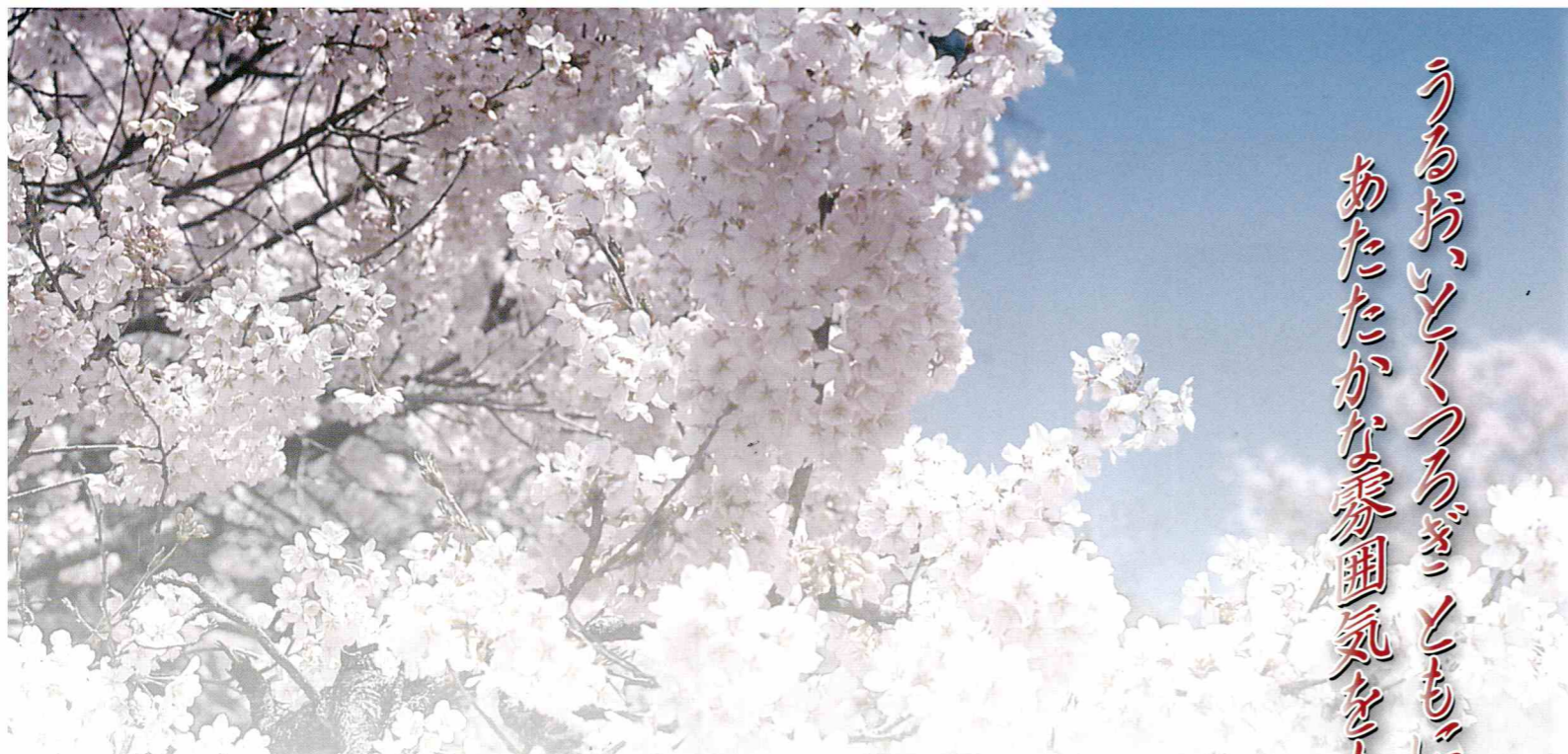


特別養護老人ホーム さくらの里



社会福祉法人 高遠さくら福祉会

グループホーム 桜



うるお、とくつろぎ、ともに支えた合う
あたたかな雰囲気をもとめて...

理念 ご利用者様の意向と尊厳を大切に、安心して日常生活が営めるよう支援いたします。

方針 自立支援を基本として、チームケアによる質の高いサービスをご提供します。
また、安心して生活できる環境整備に万全を期します。

特別養護老人ホーム さくらの里

介護老人福祉施設(長期入所)

◆ 要介護認定1以上の方のうち、常時介護を受けることが必要な方がご利用できます。その方に合った介護サービス計画を作成し、快適な生活をご提案いたします。

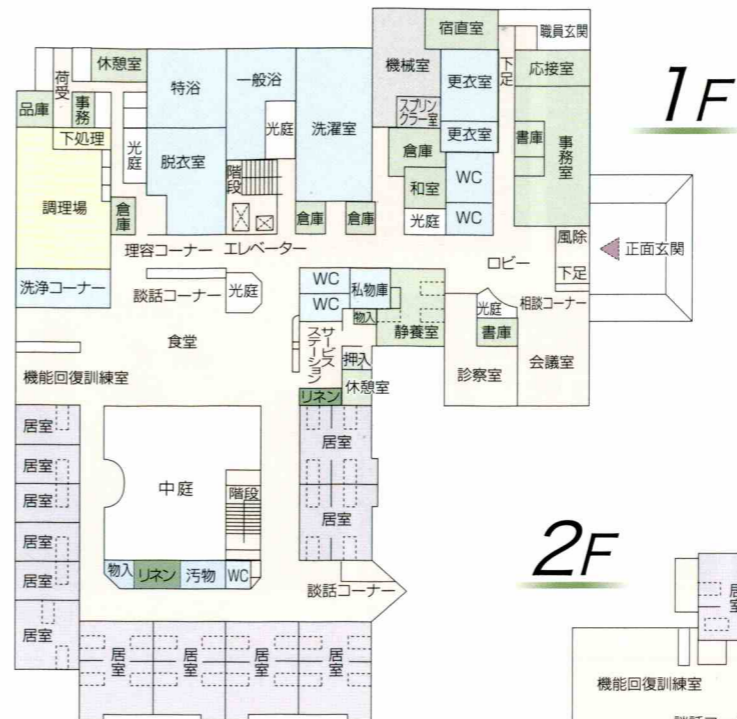
短期入所生活介護(ショートステイ)

◆ 短期的に自宅介護ができない場合や介護者の負担軽減・介護疲れの予防が必要なおきにご利用できます。ご利用の際には、介護支援専門員(ケアマネージャー)の作成したプランが必要です。

グループホーム 桜 認知症対応型共同生活介護

- ◆ 認知症によって家庭での生活が難しくなったお年寄りが安心して生活を送ることができる少人数の共同生活の場所です。
- ◆ 家庭的なあたたかい雰囲気の中でご利用者様がもっている能力を生かし、馴染みの仲間や職員と共同生活を続けながら自立した生活を送れるよう援助します。
- ◆ ご利用者様のプライバシーを尊重し、ご利用者様の状況で希望に応じた適切な支援ができるよう、個別に支援計画を作成します。

さくらの里 施設案内



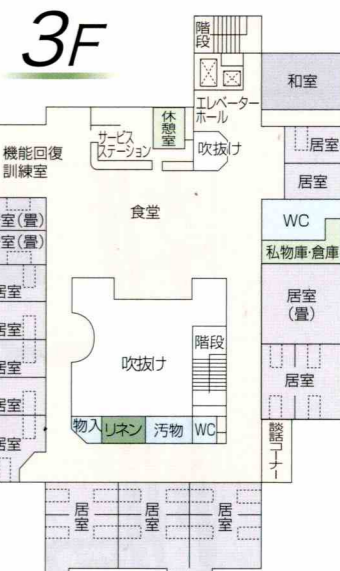
■ 食堂



■ 4人部屋



■ 一般浴室



グループホーム 桜 施設案内



■ 居室



■ 食堂



■ 浴室

地域密着型特別養護老人ホームみのりの杜 概要

開設年月：平成27年4月
 整備計画：伊那市東春近・西春近・富巣の3地区
 施設機能：地域密着型特別養護老人ホーム、地域交流ホール
 入居定員：40名（長期入所29名、短期入所11名）
 ユニット：4ユニット（うち、1ユニットは短期入所専用）
 建物構造：木造平屋建て（管理棟は2階建て）
 職員構成：介護職員、看護職員、生活相談員、介護支援専門員、機能訓練指導員、管理栄養士、管理者、事務職員



☑長期入所（地域密着型介護老人福祉施設サービス）

ご利用いただける方

伊那市在住で、介護保険による要介護度3～5の認定を受け常時介護が必要であり、自宅において適切な支援を受けることが困難な方が対象です。また、要介護度1～2の認定を受けられた方でも、伊那市担当課より入所可能と判定された場合は入居することが可能です。

ご利用の手続き

直接、みのりの杜へご相談ください。

ご利用料金（1日あたり）

介護保険料（1割負担分） 要介護度1＝646円 ～ 要介護度5＝925円
 上記とは別に、各種加算が算定されます。
 居住費 2,100円
 食材料費 1,500円
 その他の自己負担金（医療費、クラブ活動費、日用品費、電気代など）



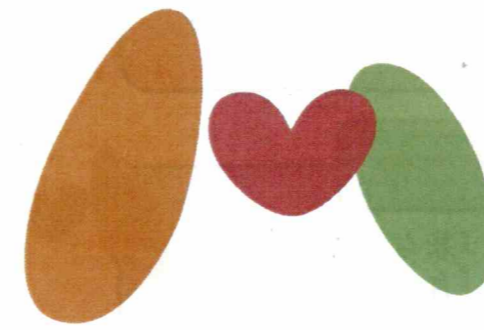
☑短期入所（短期入所生活介護サービス、予防介護含む）

ご利用いただける方

介護保険による要支援1～2、要介護度1～5の認定を受けられた方で、介護支援専門員（ケアマネージャー）が居宅サービスの一部として計画した場合に利用が可能です。上伊那地域にお住まい方に限られます。

ご利用の手続き

担当の介護支援専門員（ケアマネージャー）へご相談ください。



地域密着型特別養護老人ホームみのりの杜



399-4432 長野県伊那市東春近8897番地

TEL 0265-98-6007

FAX 0265-98-6008



社会福祉法人 高遠さくら福祉会

社会福祉法人高遠さくら福社会 理念

- ① ご利用者様の意向と尊厳を大切にし、毎日が楽しい日々であるように努めます。
- ② ご利用者様が安心して日常生活が営めるように支援いたします。

地域密着型特別養護老人ホームみのりの杜 運営方針

- ① あなたのこれまでの暮らしを知る努力をします。
- ② 押しつけのない、さりげないケアをします。
- ③ あなたの有する力を見つけ、大切にします。
- ④ あなたに敬意を持った言葉遣いや態度で接します。
- ⑤ くつろげる環境をつくりまします。
- ⑥ みんなに愛され気軽に立ち寄れる場をつくりまします。
- ⑦ 常に学ぶ姿勢を持ち続け、努力をします。

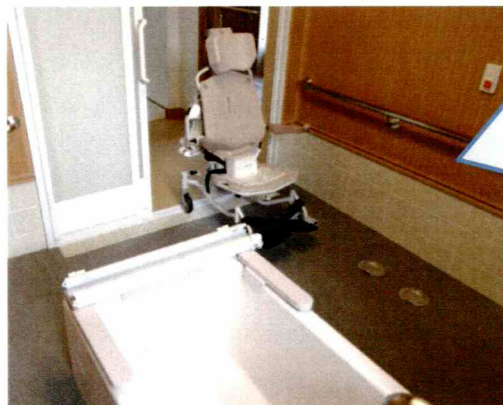
- … 「暮らしの継続」
- … 「自己決定の尊重」
- … 「残存機能の活用」

ユニットケア三原則の実現

みのりの杜の特徴

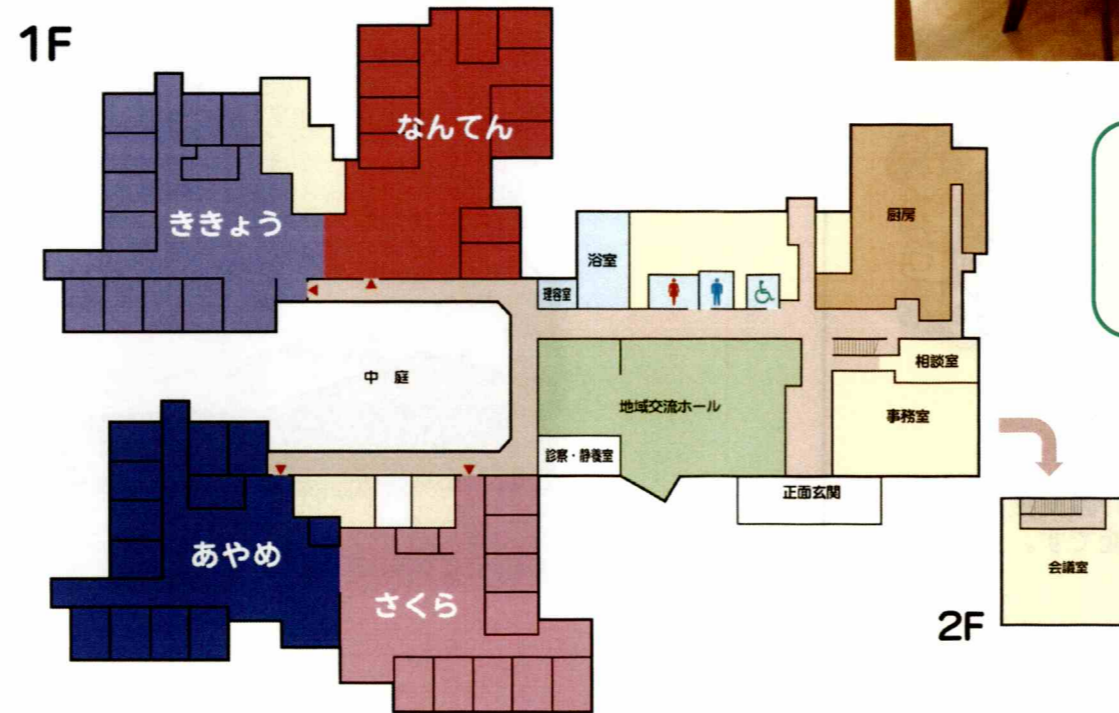
みのりの杜は、全室個室のユニット型小規模施設です。この「ユニット」とは生活単位をいい、10名で一つの家を形成します。少ない人数で生活しますので、職員は一人ひとりの生活リズムを理解しやすく、より深く関わることで、入居者同士、また家族や職員とが馴染みの関係を築くことができます。

入居される皆様には、より「自分の家」と感じていただけるようタンスやテレビ、壁にかけられる絵画や思い出の写真、使い慣れた箸や食器などをお持ちいただくことをお願いしています。すべては、入居された皆様が自宅で過ごしていたときと同じような生活が、みのりの杜でも継続できるよう支援させていただくためです。



家庭浴は、キャリーに乗ったまま入浴できる電動リフトが設置されています。お身体が不自由の方でも、家庭浴にゆっくり入ることができ好評です。

入浴は職員がマンツーマンで対応します。硬縮があるなど座位が保てない方は特殊浴槽もご利用いただけます。



地域交流ホールは、地域の皆様もお使いいただける場所です。利用するには事前にお申し出が必要ですが、演芸や楽器などの練習の場として、また会議や研修の場として利用できます。



ユニットごとに設置されているキッチンでご飯と味噌汁を作りますので、ご飯の炊ける香りや煮干しの風味が食堂に広がります。自宅と同じように食器の音も聞こえるので、自然にお腹もすきます。



ユニットの食堂には、自宅と同じようなダイニングテーブルや椅子が、数種類用意されています。利用される方にあった高さや使いやすい回転椅子などをお選びいただけます。

居室は大切な「プライベートスペース」です。ご自身の趣味や使いやすい配置に替えて、思い思いのお部屋をつくっていただけます。



和室としてご利用いただくことも出来ます。



読書が好きな方は図書コーナーをご利用ください。歴史や文庫など、ジャンルは様々です。また、地域のフリーペーパーも置いてありますので、地域の情報を得ることもできます。



売店コーナーは、数ある種類から好きなものを選んでいただけるよう小包装のお菓子を10円からお買い求めいただけます。カップラーメンやカレー、ふりかけもありますので、その日の気分ですいつでも購入して食べられます。「100円で何をしよう」というワクワクする気持ちを大切にしています。

